

J D ジャーナル総目次 (1998)

<巻頭言>

知的障害者の音楽活動交流について	大滝昌之	1	(4月号)
綴り来た道	小曾根俊子	17	(5月号)
自立と地域社会	調 一興	33	(6月号)
成るか、好転への処方箋	藤井克徳	49	(7月号)
道を開く構造改革を	調 一興	65	(8月号)
より積極的に活かすために	花田春兆	81	(9月号)
基本問題が欠落している	調 一興	97	(10月号)
「総合計画提言」とこれからの運動	吉本哲夫	113	(11月号)
社会福祉基礎構造改革「まとめ」について	調 一興	129	(12月号)
進まない精神障害者施策	調 一興	145	(1月号)
「生殖医療」と筋ジストロフィー	河端静子	165	(2月号)
措置か利用か、介護保険の意味	調 一興	185	(3月号)

<特集>

障害者施策の近未来とJD運動	2~6	(4月号)
パラリンピックをみる		(5月号)
パラリンピックに初めて参加して	小池星子	18・19
感動をありがとう	池田 純	20
はじめての本格的放送	近藤史人	21
長野パラリンピック冬季競技大会開会式に出席して	金子祐二	22
どうなる新たな「成年後見制度」		(6月号)
はじめに	佐藤久夫	34・35
事例を通して後見制度への理解を深める	篠崎 薫	35・36
新たな「成年後見制度」の要点と課題	高藤 昭	36
自己決定の原理をまず大切に	太田修平	37
戸籍記載はご勘弁を	青葉紘宇	37
成年後見制度について	加藤真規子	38
「要綱試案」について	藤森昇治	38
「成年後見制度の改正に関する要綱試案」の解説	岩井伸晃	39・40
「社会福祉基礎構造改革」を徹底検証！(8月号)		
障害者側に即した改革を求め	花田春兆	66・67

国民のための改革を	宝 徳左	68
「主体性」「選択権」は所得保障の確立から	寺田純一	68
弱い者が痛みを負うことがないように公の責任を明確に!	三階泰子	69
基礎構造改革の提言に期待する	坂本秀夫	69
社会福祉改革と障害者施策	板山賢治	70
中間まとめについて	厚生省社会・援護局企画課	71
市町村障害者計画は今		(9月号)
はじめに	佐藤久夫	82
市町村障害者計画の策定状況	池田美智子、於保真理	83・84
障害者計画策定に関わる第2次市区町村長アンケート調査概要および調査結果	原田潔	85・86
スタートした「やまなし障害者プラン」	竹内正直	86・87
欠格条項		(10月号)
障害者に関わる「欠格条項」の見直しが本格化	岩崎晋也	98・99
精神障害と欠格条項	池原毅和	100
「門前払い」の欠格条項	湯汲英史	100
聴覚障害と欠格条項	安藤豊喜	101
欠格条項問題における「てんかん」について	吉田 勲	101
障害者に係る欠格条項に関する業種等による分類補足資料		102・103
障害の定義と認定		(11月号)
はじめに	佐藤久夫	114・115
脳外傷などによる高次脳機能障害について	生方克之	116
知的障害の場合	青葉紘宇	117
精神障害の場合	池末美穂子	118
難病患者と障害者の定義	坂本秀夫	119
無年金問題を考える「東京フォーラム」(12月号)		
公開討論会 - 無年金障害者問題の解決に向けて -		130~138
アピール文 (10/8採択)		138
新10年推進フォーラム'98 (1)		(1月号)
公開討論会 - 転換期における障害者政策の取り組み		146~154
分科会 I / 障害者福祉三法改正と障害者総合福祉法	佐藤久夫	155~158
アンケート		158
新10年推進フォーラム'98 (2)		(2月号)
分科会 II / 新時代を生きる障害のある人の所得保障制度への提起	柳沢 充	167・168
分科会 III / 21世紀の施設のあり方を考える	田中秀樹	169・170

分科会Ⅳ／社会的自立の方途として「働くこと」
をどう考え、実行するか 杉本豊和 170・171
分科会Ⅴ／自分の意志で・地域の中で

市川 徹 172・173

分科会Ⅵ／アクセスは、基本

八藤後猛 173・174

分科会Ⅶ／完全な社会参加のための情報保障を
考える 田中克典 175・176

アンケート 177

定着させたい新しい発想－成年後見制度・地域福
祉権利擁護制度 (3月号)

成年後見制度の改正等に関する民法改正法案等
の概要 岩井伸晃 187

頼りの親がいなくなった後への不安
武居 敏 188

現在の禁治産・後見制度と家庭裁判所の後見監
督活動 寺戸由紀子 189

「あいあいねっと」の経済生活支援と今後の展望
野村龍太郎 190

児童福祉法から眺めてみると 青葉紘宇 191

成年後見制度の定着に向けて 山口光治 192

<報告>

J D第6回協議員総会 50・51 (7月号)

1998年度J D事業計画 52・53 (7月号)

故伊藤洋氏より寄付金 127 (11月号)

皆川正治さん、三宅温子さん、伊藤洋さんを偲んで
127 (11月号)

<行動するJ D>

解説J D「精神保健及び精神障害者福祉に関する
法律改正に関する意見書」

佐藤久夫 7 (4月号)

パソコンボランティアカンファレンス'98報告

丹 直利 23 (5月号)

精神保健福祉法改正に関する意見交換会

越智哲夫 42・43 (6月号)

“個”を尊重する福祉改革を

太田修平 104 (10月号)

「NPO法理解のためのセミナー」報告

三石亮子 120 (11月号)

テレビ放送とパソコンの双方向利用の可能性につ
いて

堀込真理子 121 (11月号)

<団体の動き>

日本ボランティア学習協会発足!

村上徹也 72 (8月号)

第3回精神保健フォーラムの報告

樋田精一 88 (9月号)

「福祉のまちづくり研究会・第1回全国大会」報告

木村一裕 89 (9月号)

自己決定を支える 加藤房子 90 (9月号)

<人権擁護>

「成年後見制度」に関する意見交換会が行われる
太田修平 8 (4月号)

三重県の「障害者110番」

笠井幸夫 54 (7月号)

障害者の権利の確立のための拠点としての事務所
を開設!

三沢 了 55 (7月号)

<行政の動き>

新たな障害者雇用対策基本方針の策定について

労働省障害者雇用対策課企画課
29 (5月号)

<世界の動き>

国連ESCAP・RICAP障害小委員会に参加
して

加藤真規子 9 (4月号)

WHO国際障害分類(ICIDH-2)改正

於保真理 24・25 (5月号)

1997年の国連での障害分野の動き①

長瀬 修 41 (6月号)

アラスカを熱くした知的障害者の思い

斎藤明子 56・57 (7月号)

国連での障害分野の動き②

長瀬 修 73 (8月号)

国連での障害分野の動き③

長瀬 修 105 (10月号)

RNNキャンペーン'98香港会議報告

日本障害者リハビリテーション協会
122 (11月号)

アジア社会福祉セミナー

萩原康生 139 (12月号)

指針ではなく、条約に

高田英一 193 (3月号)

<加盟団体紹介>

社団法人日本社会福祉士会 13 (4月号)

「障害者の生活施設として救護施設をめざして」

全国救護施設協議会 47 (6月号)

社会福祉法人復生あせび会

菊池一久 61 (7月号)

全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会

青葉紘宇 77 (8月号)

無年金障害者の会「無年金障害者の救済と「国民
皆年金」の実現をめざして」

鈴木静子 91 (9月号)

財団法人鉄道弘済会 109 (10月号)

社団法人日本オストミー協会

佐藤五郎 123 (11月号)

社団法人ゼンコロ 159 (1月号)
東京都身障運転者協会「行きたい時に、行きたい所に、行くために、クルマは私たちの足」
柏淵 弘 178 (2月号)
成人期障害者が地域のなかで、人間として生きる権利を保障するために
共同作業所全国連絡会 197 (3月号)

… 144 (12月号) … 164 (1月号)
… 184 (2月号) … 200 (3月号)

<メディア>

「ネットの向こうに人がいる…パソコンボランティア物語」(最終回)

みんなが挑戦者、みんなが応援団

島谷綾子 15 (4月号)

「シリコンバレー便り」伊藤英一

… ① 63 (7月号) … ② 111 (10月号)

… ③ 183 (2月号) … ④ 199 (3月号)

<スポーツ・文化>

全国障害者ボウリング大会

富永哲雄 14 (4月号)

アートパラリンピック長野

鈴木雅人 30・31 (5月号)

アウトドアで自分を磨く

後藤広充 62 (7月号)

長野パラリンピックが生んだ障害者のクロスカントリースキー 大久保春美 78・79 (8月号)

バリアフリーのスポーツ、ヨットについて

須藤正和 95 (9月号)

ポッチャ 渡辺美佐子 110 (10月号)

たのしいってワクワクするネ

春口明朗 143 (12月号)

第1回日中障害者書画芸術展

福成正子 163 (1月号)

自然生クラブ 柳瀬 敬 179 (2月号)

「ゆうかり人形狂言座」人形劇による心のリハビリテーション 阿達和子 198 (3月号)

<団体・地方の動き、行政 トピックス お知らせ>

… 10~12 (4月号) … 26~28 (5月号)

… 44~46 (6月号) … 58~60 (7月号)

… 74~76 (8月号) … 92~94 (9月号)

… 106~108 (10月号) … 124~126 (11月号)

… 140~142 (12月号) … 160~162 (1月号)

… 180~182 (2月号) … 194~196 (3月号)

<活動日誌／お知らせ>

… 16 (4月号) … 32 (5月号)

… 48 (6月号) … 64 (7月号)

… 80 (8月号) … 96 (9月号)

… 112 (10月号) … 128 (11月号)